



2009年10月から 全国22箇所のSSに急速充電器を設置

急速充電サービスの実証事業として



コンビニの充電インフラ



店舗経営指導員の巡回車両としてEVを導入



東急電鉄・カーシェアリングジャパン

39



セルリアンタワー
2009年9月設置

カーシェアリングで個人の方にEV体験
・利用の機会を創出するために



新宿スバルビル

40



2009年3月設置

快適と信頼の新しい走りと地球環境の融合



三菱自動車 田町本社ビル

41



2009年7月設置

EVで先駆け「人と地球との共生」を目指す



日産自動車 横浜本社ビル

42



2009年8月設置

ゼロエミッション車の領域でリーダーになる





58箇所に設置

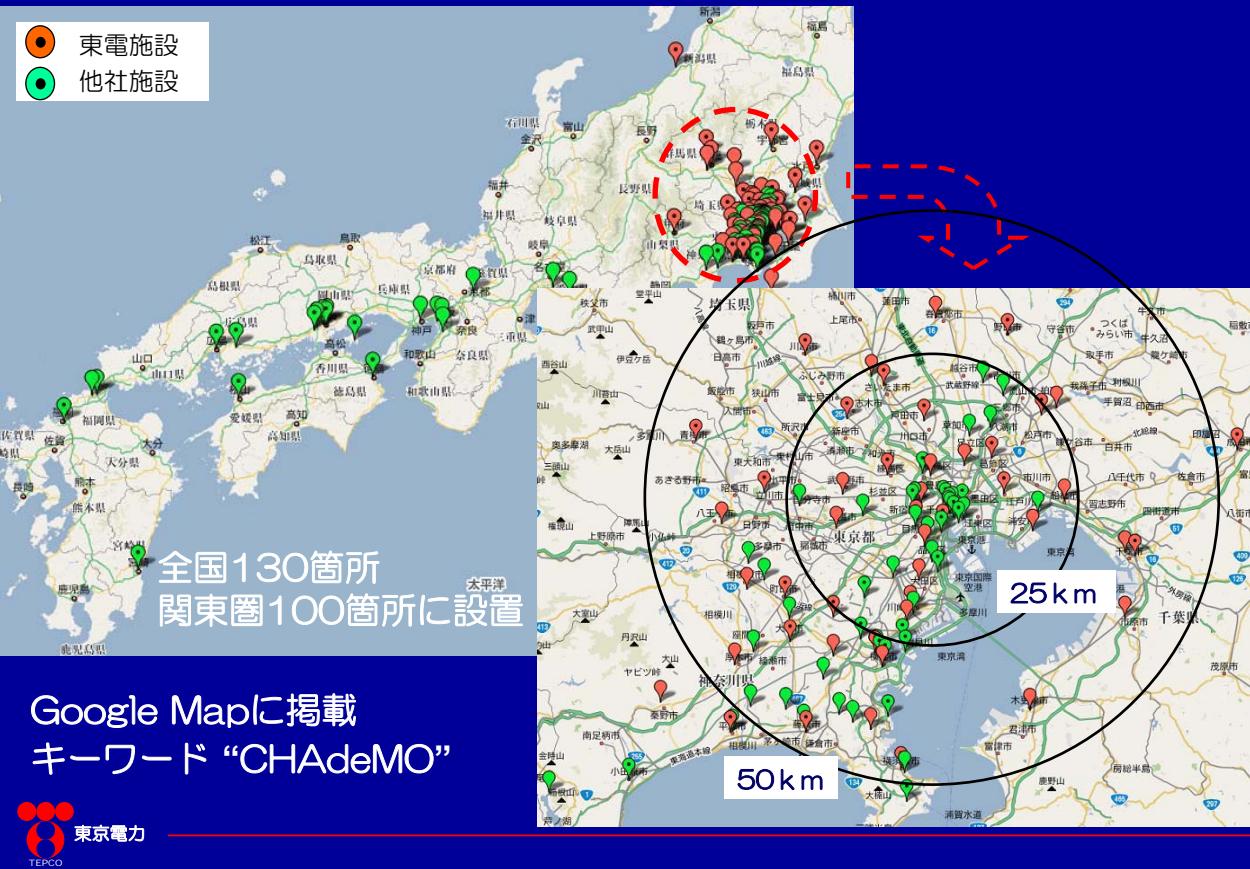


310台のEVを業務で使用

エネルギー供給会社の環境貢献として



急速充電器設置箇所





CHARGEでMOVE

充電を待っている間に
お茶でも一杯いかがですか？



2009年8月5日 急速充電の協議会の設立準備を開始
2010年3月 設立予定



急速充電器のまとめ

電気自動車の普及のために充電インフラ整備は重要

- ・航続距離が短いという不安の解消
- ・価格が高い電池の積載量を減らすため
- ・利用距離が伸びれば、省エネ効果が増す

普及の初期は、ビジネスとして設置するよりも環境貢献

- ・必要な台数は1県100台程度（5億円）
- ・多くのパートナーを募って、少しずつ負担



利用者側の視点

- ・幹線道路沿線が利便性が高い
例. ガソリンスタンド、自動車ディーラー、コンビニ
- ・営業時間（休日、夜間でも利用できることが望ましい）
- ・専属でアル必要はないが、スタッフが常駐していること
- ・使用頻度は低くても必要性は高い場所がある

設置者側の視点

- ・高圧契約をしている施設の方が負担が少ない
例. 大規模商業設備（ビル、モール、大学、ホテルなど）
コンビニはこの点では難しい
- ・客回転率が短い方こそ望ましい業態



ご清聴ありがとうございました

